



### 【製品概要】

TSMはシース部と補償導線部をメタルコネクタで接続したシース熱電対です。

堅牢かつ接続強度が大きいメタルコネクタを採用しており、着脱も容易に行えます。

### 【標準仕様】

- 素線種類 : T、J、E、K
- 許容差 : クラス2
- 導線数 : シングル
- 測温接点 : 非接地（標準）
- 絶縁抵抗 : (φ2.0以下)  
100Vにて20MΩ以上  
(φ2.3以下)  
500Vにて100MΩ以上

### 【特別仕様】

- ◇シース部曲げ加工
- ◇シース材質NCF600（インコネル）

### 【オプション】

- ◇ルーズフランジ (LFL) P91
- ◇コンプレッションフィッティング (CFG) P92
- ◇熱電対専用コネクタ (TKC) P94
- ◇補償導線 (TCW) P95

### 【型番構成】

TSM - □ - □ - □ - □ - □ - □ - □ - □  
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

項目	コード	仕様
基本型式	TSM	補償導線付シース熱電対 メタルコネクタタイプ
① 許容差	2	JISクラス2
② 素線種類	T	タイプST (銅・コンスタンタン)
	J	タイプSJ (鉄・コンスタンタン)
	E	タイプSE (クロメル・コンスタンタン)
	K	タイプSK (クロメル・アルメル)
③ 素線数	S	シングルエレメント
	D	ダブルエレメント
④ シース外径	A	φ1.0mm (SUS316)
	B	φ1.6mm (SUS316)
	C	φ2.3mm (SUS316)
	E	φ3.2mm (SUS316)
	F	φ4.8mm (SUS316)
	G	φ6.4mm (SUS316)
	H	φ8mm (SUS316)
	⑤ 挿入長	□□□
⑥ 補償導線	G	ビニール被覆
	H	ガラス被覆
	Z	上記以外の被覆材
⑦ 補償導線長	□□□	補償導線長さ (mm)
⑧ 特記事項	S	

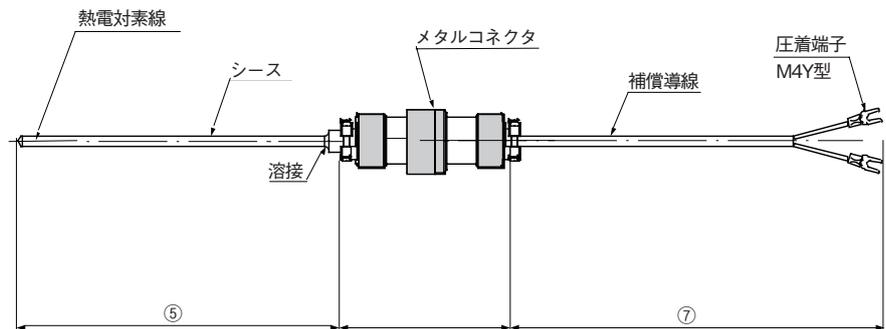
※メタルコネクタはNCS-16を標準とします。

※使用温度は素線種類及びシース外径により異なります。使用温度は55ページをご参照下さい。但し、55ページに記載の使用温度はシース部の使用温度です。コネクタ部の耐熱温度は80℃（標準）となります。

※補償導線の使用温度範囲は下記の通りです。

被覆材	最高使用温度 (°C)	最低使用温度 (°C)
耐熱ビニール	90	-20
ガラス編組	150	0

### 【外形図】



➡専用コネクタタイプは82ページをご覧ください

➡専用コネクタ単品は94ページをご覧ください